

機械器具(22) 検眼用器具  
一般医療機器  
レフラクタ (35299000)  
**ビジョンテスター VT-10**

**\*\*【形状・構造及び原理等】**

1. 構成

本品は以下のものから構成される。

- (1) 本体
- (2) 近点距離計
- (3) カードホルダー
- (4) 近点カード NC-1又はNC-2
- (5) 付属レンズ  
付属品にはレチノスコピー用レンズがある。

2. 体に接触する部分の組成

額当て:アクリロニトリルブタジエンスチレン樹脂

頬当て:ポリエチレン樹脂

3. 寸法:319 ~ 346mm(W) × 294mm(H) × 97mm(D)

4. 作動原理

本体に内蔵した、様々な度数のレンズを配置した円板を回転させることによりレンズを切り替える。また、円板は、複数内蔵されており、その組合せにより様々な測定を行うことができる。

5. 使用環境 \*

温度:10°C~40°C

湿度:30%~90%(結露なきこと)

気圧:700hPa~1060hPa



**\*\*【保管方法及び有効期間等】**

1. 貯蔵・保管(非包装(非梱包)状態) \*

温度:10°C~40°C

湿度:10%~95%(結露なきこと)

気圧:700hPa~1060hPa

2. 貯蔵・保管(包装(梱包)状態) \*

温度:-20°C~50°C

湿度:10%~95%

気圧:700hPa~1060hPa

3. 輸送(包装(梱包)状態) \*

温度:-40°C~70°C

湿度:10%~95%

気圧:700hPa~1060hPa

4. 保管場所については次の事項に注意すること。

- (1) 水のかからない場所に保管すること。
- (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
- (3) 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

5. 耐用期間 \*

正規の保守点検を行った場合に限り、納入されたときから8年(自己認証[当社データ]による)

詳細は「取扱説明書」の「各部の名称」を参照のこと。

**\*\*【使用目的又は効果】**

眼の屈折度測定及び両眼視機能検査に用いる。

**\*\*【使用方法等】**

<使用方法>

1. 被検者の瞳孔間距離と本体の瞳孔間距離をあわせませす。
2. 本体を被検者の顔前にセットします。
3. 水準器を見ながら、水平調節ノブを回し水平位置を合わせます。
4. 角膜頂点から本体の距離を定めます。
5. 本体に内蔵された、各種レンズを用い自覚的屈折検査を行います。

詳細は「取扱説明書」の「検眼法」を参照のこと。

**\*\*【使用上の注意】**

<重要な基本的注意>

本体を上下動する場合は、被検者の顔に接触しないように注意すること。

[被検者が負傷する恐れがあります。]

<その他の注意>

1. 機器を設置するときは次の事項に注意すること。
  - (1) 水のかからない場所に設置すること。
  - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
  - (3) 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
  - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。
2. 本体前面(補助ルーペ側)を下にしたり、補助ルーペ部を強く押ししたりしないでください。また検眼窓には手を触れないでください。

廃棄

装置を廃棄する場合は、廃棄、リサイクルに関する自治体の条例に従うこと。

その他「取扱説明書」の「ご使用上の注意」を熟読し、遵守すること。

**\*\*【保守・点検に係る事項】**

使用者による保守点検事項

1. しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
2. レンズが汚れた場合は、付属のレンズクリーナーで拭くこと。
3. 使用しないときは、ダストカバーを被せること。

詳細は「取扱説明書」の「管理と点検」を参照のこと。

**\*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者

株式会社 トブコン

TEL 03-3558-2506

**取扱説明書を必ずご参照下さい**